

令和元年警防概況



羊蹄山ろく消防組合

■ 目 次 ■

1	災害出動概要	・・・・・・・・・・	P1
2	火災の発生状況	・・・・・・・・・・	P1
3	救急出動の状況	・・・・・・・・・・	P4
4	救助出動の状況	・・・・・・・・・・	P7
5	その他の災害出動状況	・・・・・・・・・・	P10
6	北海道広域消防相互応援協定に基づく出動・・		P10
7	G20観光大臣会合消防特別警戒	・・・・・・	P10
8	ヘリコプターの要請状況	・・・・・・・・・・	P10
9	災害通報受付	・・・・・・・・・・	P11
10	消防団員の出動概要	・・・・・・・・・・	P12

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

表紙：G20観光大臣会合消防特別警戒

令和元年 羊蹄山ろく消防組合警防概況

1 災害出動の概要

令和元年中における災害出動は火災出動 21 件（前年比6件減）、救急出動 2,144 件（前年比 63 件増）、救助出動 71 件（前年比5件増）、警戒出動 209件（前年比 38 件減）、応援出動4 件となった。救急出動は羊蹄山ろく消防組合発足以降最多となり、応援出動は夕張市石炭博物館模擬坑道火災への出動が含まれる。（第 1 表参照）

出動人員は消防吏員が 8,393 名、消防団員が 224 名となった。

消防組合構成町村別（倶知安町・蘭越町・ニセコ町・真狩村・留寿都村・喜茂別町・京極町）の災害出動町村別及び月別状況は付属資料 1-1、1-2 のとおりとなっている。

【第 1 表 災害出動の状況】

出 動 区 分		単 位	令和元年	平成 30 年	増 減
火 災 出 動		件	21	27	△ 6
救 急 出 動		件	2,144	2,081	63
救 助 出 動		件	71	66	5
警 戒 出 動		件	209	249	△40
調 査 出 動		件		2	△ 2
応 援 出 動		件	2	4	△ 2
合 計		件	2,447	2,429	18
出 動 人 員	消防吏員	人	8,393	8,315	78
	消防団員	人	224	219	5
	合 計	人	8,617	8,534	83

※救助出動・・・救助出動（交通事故、山岳救助等）、多数傷病者救急救助出動、捜索出動（山菜採り捜索等）

※警戒出動・・・警戒出動（危険物漏洩、火災と紛らわしい行為等）、水防出動、危険排除出動（自然災害による屋根飛散防止等）、支援出動（ヘリコプター離着陸支援等）

※応援出動・・・羊蹄山ろく消防組合管轄区域外への出動

2 火災の発生状況

（1）火災種別・町村別の火災発生状況

令和元年中における火災の概況を見ると 21 件発生（事後聞知 3 件）しており、前年比較で6件の減少である。町村別にみると倶知安町 7 件が最多となり、次いで蘭越町 5 件、京極町 4 件、喜茂別町 3 件、ニセコ町、留寿都村各 1 件となっている。真狩村は無火災であった。（第2表参照）



【1 月 30 日 建物火災（倶知安町）】

第2表 町村別の火災発生状況

区分 町村別	火災 件数	火災種別				死傷者		焼損面積			損害額 (千円)	り災状況		
		建物火災	車両火災	林野火災	その他	死者	負傷者	建物 (㎡)	(床・表面積)	林野等 (a)		焼損棟	世帯	人員
倶知安町	7	5			2	1	2	431.98		45.40	11,346	5	5	10
蘭越町	5	2			3	1		48.60		7.33	378	1		
二セコ町	1				1					68.97				
真狩村														
留寿都村	1	1						0.33			24	1	1	
喜茂別町	3	2			1	1		741.40		4.10	32,389	2	1	2
京極町	4	3			1	1		51.01			406	3	1	1
合 計	21	13			8	4	2	1273.32		125.80	44,543	12	8	13

※倶知安町及び京極町で発生した火災のうち4件調査中のため焼損面積及び損害額は暫定値
(令和2年1月31日現在)

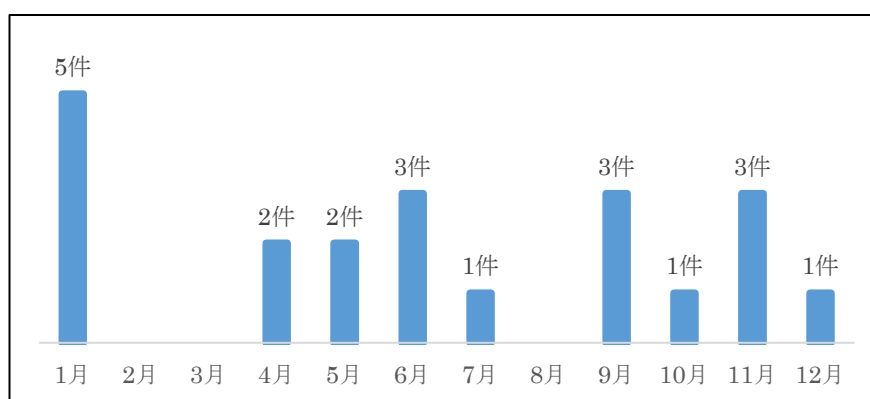
火災種別では、建物火災が最も多く13件(前年比3件減)発生し、全焼7件、半焼0件、部分焼2件、ぼや4件となっている。用途別でみると、一般住宅5件、倉庫3件、寺院併用住宅2件、その他3件発生し、主な出火原因は、ストーブやコンロに起因するものの他、放火によるものが多かった。

建物火災以外の発生件数は、その他火災(野焼き、ごみ焼きからの飛火など)8件(前年同)となっており昨年同様、林野火災は発生していない。

【月別火災発生状況】

月別火災発生件数は1月の5件が最も多く、続いて11月の3件と冬期間に多く発生しているとともに、4月から6月の空気が乾燥する時期でも発生している。(第3表参照)

第3表 月別火災発生件数



【出火率(人口1万人当たりの火災発生件数)】

出火率は6.03件で、近年の全道出火率(平成29年3.15件)と比較し2倍以上の数値を示している。

【初期消火の実施状況】

初期消火の実施状況は、全火災 21 件に対し、9 件（実施率 45％）で、うち 2 件が成功（成功率 22％）している。この中には、住宅用火災警報器が設置されていたため、火災の発生を早期に発見し被害が軽減された事案もあった。

消火方法の詳細は第 4 表のとおりである。

第 4 表 初期消火の実施状況

初期消火の実施状況				初期消火における消防用設備等の使用状況			
				消火器	水バケツ	布団	その他 (雪等)
有	9	成功	2	2			
		失敗	7	3	3		1
無	12						

（２）火災による死傷者

火災による負傷者は 2 名、死者は 4 名発生しており、建物火災によるものが 4 名、放火によるものが 2 名（うち 1 名は自損）である。負傷者については煙を吸ったことによるものとなっている。

（前年の死傷者は建物火災 1 名）

（３）り災状況及び火災による損害額

焼損棟数は、12 棟（前年比 3 棟減）である。焼損面積については、建物焼損床面積が 1,272.08 ㎡（前年比 170.37 ㎡減）、建物焼損表面積は 1.24 ㎡（前年比 12.22 ㎡減）、損害額は、44,543 千円（前年比 74,628 千円減）となっている。（4 件調査中のため損害額は暫定額）

（４）火災発生原因及び火災の特徴

火災原因別では、コンロに起因するものが 2 件あり、いずれも使用中にその場を離れたものであった。また、ゴミ焼きや火入れもその場から離れた、若しくは強風時実施し延焼拡大したもののや、放火によるものが多く見受けられた。

原因別火災件数は第 5 表のとおりとなっている。

第 5 表 原因別火災件数

火災原因別	令和元年	平成 30 年	比較
たばこ	1		1
こんろ	2	3	△ 1
煙突・煙道		2	△ 2
放火	4		4
電気機器			
電灯・電話等の配線		2	△ 2
配線器具			
マッチ・ライター	1		1
火入れ	1		1
その他（ゴミ焼き等）	6	11	△ 5
不明・調査中	6	9	△ 3
合 計	21	27	△ 6

（５）住宅用火災警報器の設置促進・維持管理

住宅用火災警報器の設置が平成 23 年 6 月から義務化となっており、令和元年実施のアンケート調査によると、83.1%の設置率で過去5年間の設置率は横ばいとなっている。

条例により規定している寝室への設置は就寝時間帯の火災を早期に発見し、逃げ遅れによる焼死事故防止につながり、また、奏功事例については、台所に設置の住警器によるところが多いことから台所への設置を推奨している。

既に設置している住警器に対し電池切れ、取替えを含めた適切な点検、維持管理を行っているのは71.8%であり、そのうち電池切れ・故障によるものが1.2%確認されている。

設置又は製造から10年を目安に交換することを進めていることから、今後も消防団員、婦人防火クラブ等と積極的に連携し設置状況並びに適正な維持管理の広報を継続的に実施する。

3 救急出動の状況

救急出動件数は、2,144 件（前年比 63 件増）となり、1 日の平均出動件数は 5.8 回であった。不搬送（152 件）を除く救急件数は 1,992 件である。搬送人員についても 2,022 人（前年比 75 人増）と増加した。

心肺停止患者は 41 件あり、傷病者を医師へ引継ぐ前に心拍が再開した症例は 6 件（14.6%）、うち社会復帰 0 件となっている。

ドクターヘリを主としたヘリコプターによる救急件数は、69 件（前年比 9 件増）となり、ドクターヘリの救急件数は道央消防本部でも多く、救命率の向上に繋がっている。

救急患者の収容先については、羊蹄山ろく消防組合管内医療機関に 71.8%収容しており、中枢病院である J A 北海道厚生連倶知安厚生病院への収容比率が最も高く 69.3%となっている。

消防組合管内以外では、小樽市内の医療機関への収容が 10.0%、札幌市内の医療機関への収容が 12.4%となっており、この他の医療機関別収容先の状況は付属資料 3-2 のとおりとなっている。

（１）救急事故別出動状況

救急事故別の出動件数順は、依然として急病が最も多く 1,024 件（前年比 31 件増）で全出動比率の 47.7%を占めている。

次いでスキー事故を含めた一般負傷が 527 件（前年比 16 件増）、病院からの転院搬送が 365 件（前年比 47 件増）、交通事故は 138 件（前年比 36 件減）となっている。

その他の出動件数及び搬送状況又は各救急統計については、第 6 表及び付属資料 3-1 のとおりとなっている。また、救急隊を配備していない真狩村・留寿都村の救急件数については、第 7 表のとおりとなっている。

第6表 救急隊別・救急事故別出動件数及び搬送人員

出動区分 救急隊別		火 災 事 故	自 然 災 害 事 故	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害 事 故	運 動 競 技 事 故	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他		合 計
												転 院 搬 送	そ の 他	
俱知安	出動件数	3			53	19	5	207	3	1	401	151	1	844
	救急件数	2			46	19	4	195	2	1	368	150		787
	搬送人員	2			55	19	4	198	2	1	368	150		799
蘭越	出動件数				11	8	1	33		4	144	16		217
	救急件数				10	8	1	31		1	138	16		205
	搬送人員				10	8	1	31		1	138	16		205
二セコ	出動件数				25	9	4	143	2	2	219	86	1	491
	救急件数				20	9	4	138	2	2	208	86		469
	搬送人員				23	9	4	138	2	2	209	87		474
喜茂別	出動件数				24	11	2	100		2	163	31	2	335
	救急件数				15	10	2	95		1	135	31		289
	搬送人員				23	10	2	97		1	135	31		299
京極	出動件数	1			25	5		44		2	97	81	2	257
	救急件数				18	5		43		2	93	81		242
	搬送人員				19	5		45		2	93	81		245
合計	出動件数	4			138	52	12	527	5	11	1024	365	6	2,144
	救急件数	2			109	51	11	502	4	7	942	364		1,992
	搬送人員	2			130	51	11	509	4	7	943	365		2,022
前年	出動件数	1	2	1	174	37	13	511	4	23	993	318	4	2,081
	救急件数		1		126	36	12	490	2	18	919	314		1,918
	搬送人員		1		153	36	12	493	2	18	917	314	1	1,947
増減	出動件数	3	△2	△1	△36	15	△1	16	1	△12	31	47	2	63
	救急件数	2	△1		△17	15	△1	12	2	△11	23	50		74
	搬送人員	2	△1		△23	15	△1	16	2	△11	26	51	△1	75

第7表 過去3年間における救急件数（真狩・留寿都）

区 分	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
真 狩	79 件 (二セコ救急 60 件対応)	96 件 (二セコ救急 73 件対応)	110 件 (二セコ救急 82 件対応)
留寿都	178 件 (喜茂別救急 157 件対応)	207 件 (喜茂別救急 170 件対応)	204 件 (喜茂別救急 171 件対応)

※主に真狩村への出動は二セコ救急、留寿都村への出動は喜茂別救急にて対応している。

(2) スキー・スノーボード事故傷病者の搬送状況

スキー・スノーボード事故による救急件数は253件（前シーズン比1件減）、搬送人員も253人（前年比1人減）と減少となった。

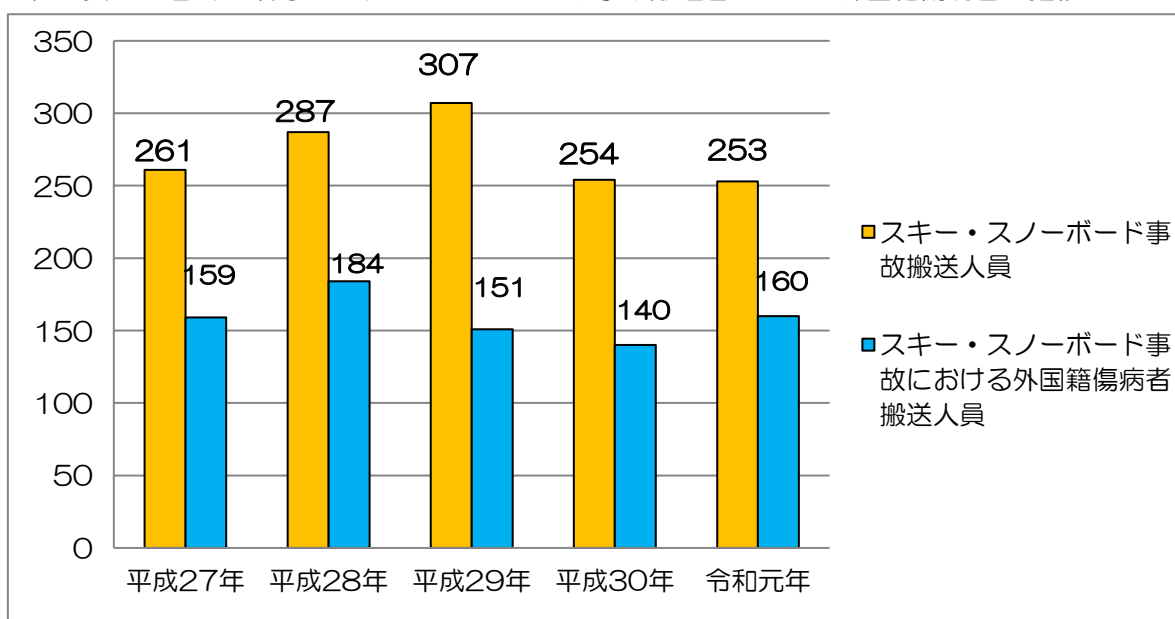
現住所別傷病者で、外国籍が145人（57.3%）で最多であり、続いて北海道外66人（26%）北海道内29人（12.2%）の順となっており、スキー・スノーボード事故の半数以上が外国籍の傷病者で占め、近年は顕著な国際化傾向となっている。一般負傷に占めるスキー・スノーボード事故負傷者の男女別及び各スキー場施設別の発生状況（シーズン別）の概要については第8表及び付属資料4-1～4-4のとおりとなっている。

なお、過去5年間における外国籍傷病者の搬送人員数の推移は第9表及び付属資料4-3のとおりである。

第8表 2018年～2019年シーズン中におけるスキー・スノーボード事故の救急搬送人員

救急隊 調査項目		倶知安	蘭 越	ニセコ	喜茂別	京 極	計	比率
搬送人員	男 性	57	8	35	33	9	142	56.1%
	女 性	51	4	32	19	5	111	43.9%
	合 計	108	12	67	52	14	253	100%
スキー場別	ニセコ・グランヒラフ	91		13		3	107	42.3%
	ニセコビレッジスキー場	9	1	26			36	14.2%
	ニセコアソフリ国際スキー場	3	4	12			19	7.5%
	ニセコモイワスキー場	1	4	9			14	5.5%
	ルスツリゾートスキー場	2	1	2	49	11	65	25.7%
	中山峠スキー場				2		2	0.8%
	バックカントリー	1	2	5			8	3.2%
	そ の 他	1			1		2	0.8%
	合 計	108	12	67	52	14	253	100%

第9表 過去5年間のスキー・スノーボード事故搬送者における外国籍傷病者の推移



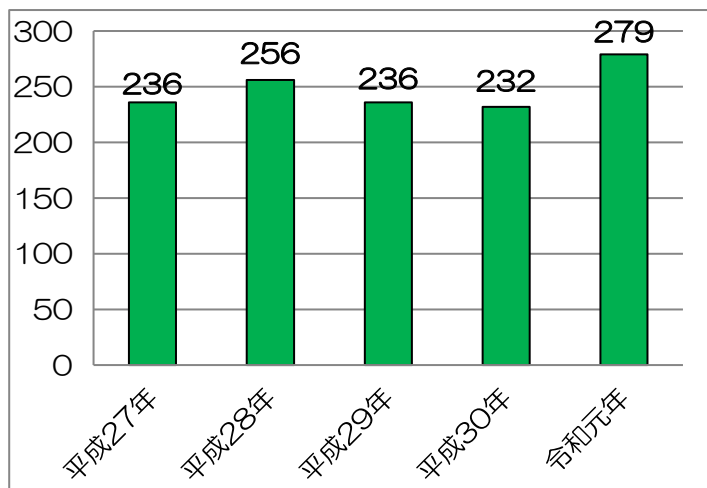
（３）外国籍傷病者の搬送状況

救急出動全体における外国籍傷病者の搬送人員は、279人（前年比47人増）と過去最高となった。

国籍別でみると中華人民共和国76人（27.2%）と最も多く、次いでオーストラリア59人（21.1%）、アメリカ25人（8.9%）となっており、中華人民共和国、シンガポールを始めとするアジア圏の傷病者数の合計は140人（50.1%）と外国籍傷病者搬送人員の過半数を超えた状況である。

過去5年間に於ける外国籍傷病者の搬送人員数の推移は第10表のとおりである。

第10表 過去5年間の外国籍傷病者搬送の推移



4 救助出動の状況

救助出動は、71件発生（前年比5件増）しており前年に比べ増加に転じた。

事故種別ごとの救助出動件数では、山岳事故（登山、バックカントリー等）が19件と最も多く、次いでその他（安否確認等）18件、春と秋の山菜採り遭難事故が13件、交通事故11件となっている。

高齢化が進み老人世帯への安否確認や、山岳事故・山菜採り遭難事故のアウトドア型事故が増加傾向にある。救助出動種別及び件数については、第11表のとおりとなっている。



第11表 事故別・所属別救助出動状況

出動区分 所属別		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	山 菜 捜 索	山 岳 事 故	そ の 他	計
倶知安	出動件数		4				5			3	6	6	24
	救助者数		2				2			2	6	3	15
蘭 越	出動件数		1							5	3		9
	救助者数									9	2		11
二セコ	出動件数		2							1	3	4	10
	救助者数									1	4	1	6
真 狩	出動件数		1								5	2	8
	救助者数										4		4
留寿都	出動件数		1								1	1	3
	救助者数											1	1
喜茂別	出動件数		2			2				3		4	11
	救助者数					2				3		2	7
京 極	出動件数					2	1			1	1	1	6
	救助者数					1				1			2
合 計	出動件数		11			4	6			13	19	18	71
	救助者数		2			3	2			16	16	7	46
前 年	出動件数		16	1	4	1	8			10	21	5	66
	救助者数		9		3		3			7	17	2	41
増 減	出動件数		△5	△1	△4	3	△2			3	△2	13	5
	救助者数		△7		△3	3	△1			9	△1	5	5

(注) 各救助出動件数には、非活動件数を含む。

建物事故・・・落雪による生き埋め及び建物内への閉じ込め事故など。

自然災害事故・・・自然現象（暴風、大雨、大雪、雪崩等）に起因する事故

その他・・・居住者の安否確認や徘徊者の捜索など。

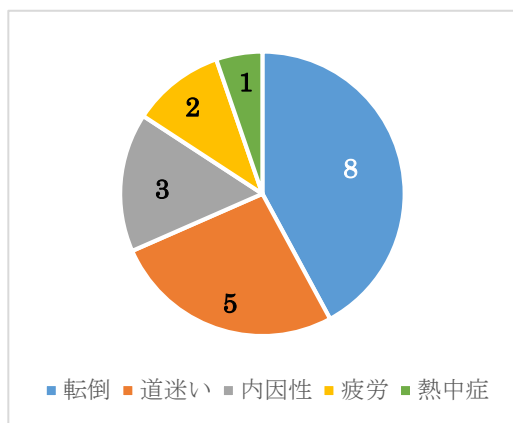
(2) 山岳救助（遭難）出動

夏山登山及び冬山でのバックカントリーによる救助・遭難事案は19件発生しており前年に比べ2件減少したが、登山、バックカントリーブームにより入山者が増加傾向し、個人装備不備、体力不足等に起因する事故が多いのが特長である。（第12表参照）

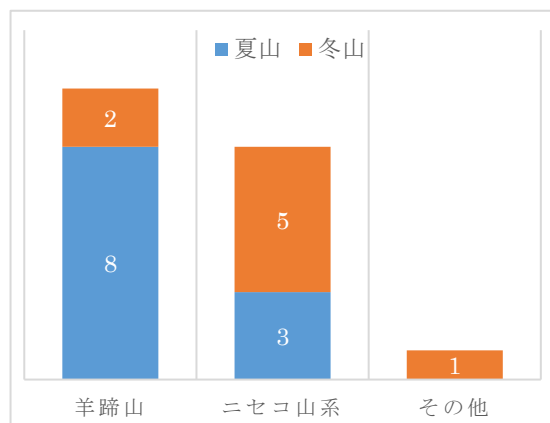
また、発生場所別では羊蹄山での事故が10件（夏山8件、冬山2件）と半数を占め、二セコ山系（アンヌプリ、イワオヌプリ、目国内岳）8件、その他1件となっている。（第13表参照）

令和元年7月23日には羊蹄山山頂付近で1名が死亡する救助事案が発生している。

第12表 事故原因別発生件数



第13表 発生場所別件数



注：夏山（6月～10月）／冬山（11月～5月）



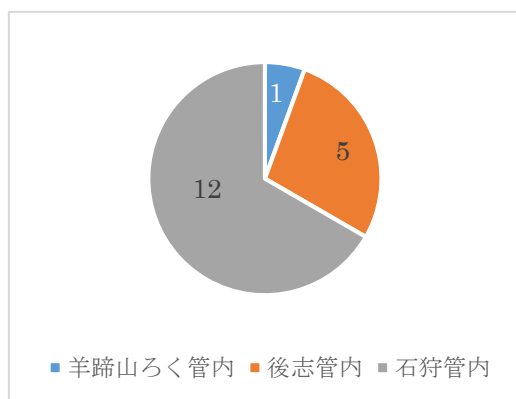
(3) 山菜採り行方不明者搜索出動

春・秋の山菜採り行方不明者の搜索出動は13件発生し前年と比べ3件の増加となった。住所別では、石狩管内12名、後志管内5名、羊蹄山ろく管内1名となっており、山菜取りに夢中になり方向を見失うケースが多くを占めている。（第14表）

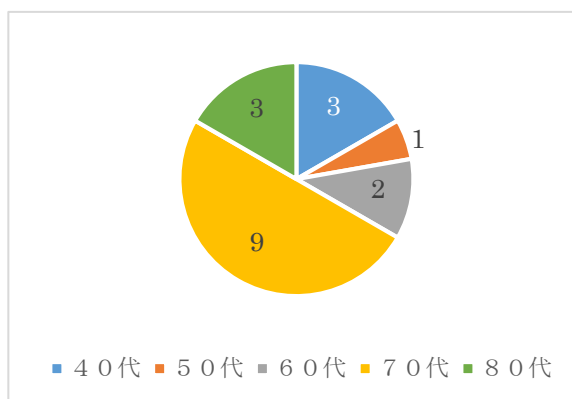
また、年代別では、70歳代が9名と最も多く、約8割が65歳以上の高齢者となっている。（第15表）

山菜採り行方不明者搜索出動の詳細並びに過去10年間の発生状況は、付属資料5-4、5-5のとおりとなっている。

第14表 住所別行方不明者内訳



第15表 年代別行方不明者内訳



5 その他の災害出動状況

警戒出動は、61件発生（前年比3件減）しており、主な出動としては、火災とまぎらわしい揚煙等による出動や自動火災報知設備等の作動による出動となっている。

水防出動は0件（前年比16件減）、危険排除出動は15件（前年比29件減）と前年に比べ大幅に減少している。今年度は管内において大雨及び台風等の大きな自然災害が発生していないのが要因となっている。

支援出動は、133件発生（前年比8件増）しており、ドクターヘリ等のヘリコプター離着陸支援出動や交通事故等における救急支援出動が主となっている。

6 北海道広域消防相互応援協定に基づく出動

平成31年4月18日に発生した夕張市石炭博物館模擬坑道火災では、令和元年5月13日に鎮火宣言が行われるまでの間、札幌市消防局及び道央地区消防本部より延べ162隊、669名の隊員が派遣され、羊蹄山ろく消防組合からは、消火小隊として4隊、18名の消防隊員が出動し昼夜を問わず消火活動に従事した。



7 G20観光大臣会合消防特別警戒体制

倶知安町に於いてG20観光大臣会合が開催されることに伴い、令和元年10月24日から10月27日までの間、火災・救急・救助・NBC災害等に対応するため、札幌市消防局、小樽市消防本部、岩内・寿都地方消防組合、石狩北部地区消防事務組合、北後志消防組合の協力のもと、各日14隊50名体制で警戒にあたった。

8 ヘリコプターの要請状況

ヘリコプターの出動要請件数については、98件（前年比22件増）と前年に比べ大幅に増加した。主に救急患者の搬送を目的としたドクターヘリなどの要請は、道央圏消防本部の中でも多く83件となった。出動要請区分別では、救急現場からドクターヘリ等への現場出動要請が73件と最も多く、病院間搬送要請が7件となっている。

また、救助等により北海道消防防災ヘリ及び札幌市消防局ヘリの要請13件のうち5件は天候不良等により非出動となっている。主な要請は、山岳救助出動や山菜採り行方不明者の捜索に伴うものである。

これら、町村別（所属別）のヘリコプター要請の詳細は付属資料6のとおりとなっている。

9 災害通報受付

(1) 指令センター119番受付状況

令和元年の119番通報受付件数は3,574件であり、これは1日あたりの受付件数は、約10件となり、管内（約34,500人）の住民約1割が通報したことになります。（第16表参照）

第16表 119番受付月別・種別一覧 (単位：件)

月	火災	救急	警戒	救助	試験	その他	合計
1月	5	290	15	3	26	67	406
2月	2	248	15	9	41	46	361
3月	1	197	14	4	64	39	319
4月	4	153	16	2	50	24	249
5月	3	152	14	4	102	29	304
6月	7	125	11	12	91	33	279
7月	3	152	10	3	42	38	248
8月		139	6	1	28	44	218
9月	3	145	16	5	84	39	292
10月	1	120	8	8	81	30	248
11月	2	134	10	6	131	22	305
12月	2	199	5	1	89	49	345
合計	33	2,054	140	58	829	460	3,574

※試験とは、火災通報装置訓練・出動訓練など

※その他とは、いたずら・間違い・近隣消防本部への転送など

(2) 外国語による119番受付状況

外国人による119番通報（海外から持ち込んだ携帯電話からの通報も含む）は、年々増加しており対応に苦慮している。当組合では、各町村の外国語が堪能な役場職員及び消防団員に外国語通訳サポーターとして依頼、高機能消防指令システムの機能を使用し、指令員と通報者及び通訳者の3者で同時に会話することで状況を把握し災害対応している。

第17表 外国語による119番受付状況 (単位：件)

年	火災	救急	警戒	救助	その他	合計
平成26年		7				7
平成27年		12		3	9	33
平成28年		10		1	10	21
平成29年		11	1	1	14	27
平成30年		15	2		41	58
令和元年		27	4	2	45	78

※その他とは、病院照会・いたずら・間違い・近隣消防本部への転送など

(3) 口頭指導実施状況

住民からの救急要請を入電した場合、出動を指令するとともに救急車が現場到着するまでの間、通報者からの通報内容を聴取し、気道の確保や胸骨圧迫など症状に応じた口頭指導を行っている。令和元年は、総件数77件であり、「心臓マッサージ」が43件、「止血処置」が30件、「状態管理」（幹部の冷却、気道確保、体位管理や適切な場所への移動）が5件、「AED」が6件などとなっている。

10 消防団員の出動概要

(1) 消防団員の出動状況

消防団員が災害出動件数は、17件（前年比4件増）であり、出動人員は224人（前年比5人増）と前年より増加した。（第18表参照）

また、消防団員の火災出動状況は、総火災件数21件のうち、11件の火災に出動している。（第19表参照）

第18表 事故別・所属別出動人員

種別 消防団	火 災	水 防	救 助	警 戒	支 援	危険排除	合 計
倶知安	95		2		1		98
蘭越	9		1				10
二セコ							
真狩							
留寿都							
喜茂別	42		43				85
京極	22		9				31
合計	168		55		1		224

※救助出動には、山菜採り等行方不明者の捜索出動を含む

第19表 過去5年間の火災における消防団員の出動状況

年	火災件数	出動回数（回）	出動人員（人）
平成27年	29	10	150
平成28年	25	14	253
平成29年	26	8	212
平成30年	27	9	206
令和元年	21	11	168

【 付 属 資 料 】

- | | | |
|---|---|--------|
| 1 | 災害出動状況総括表（町村別） | 資料 1－1 |
| | 災害出動状況総括表（月別） | 資料 1－2 |
| 2 | 火災発生一覧 | 資料 2 |
| 3 | 救急出動状況総括表（救急隊・消防隊別） | 資料 3－1 |
| | 搬送先医療機関一覧表 | 資料 3－2 |
| 4 | スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表（患者及びスキー場等情報） | 資料 4－1 |
| | スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表（月別救急件数及び搬送人員） | 資料 4－2 |
| | スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表（現住所別搬送人員） | 資料 4－3 |
| | スキー・スノーボード等事故者救急搬送人員調（平成 7 年～平成 30 年シーズン） | 資料 4－4 |
| 5 | 山岳救助出動件数（平成 2 7 年～令和元年） | 資料 5－1 |
| | 水難救助出動件数（平成 2 7 年～令和元年） | 資料 5－2 |
| | 山岳・水難救助出動状況 | 資料 5－3 |
| | 山菜採り行方不明者搜索出動件数（平成 2 2 年～令和元年） | 資料 5－4 |
| | 山菜採り行方不明者搜索出動状況（詳細） | 資料 5－5 |
| 6 | ヘリコプター要請・活動出動件数 | 資料 6 |

令和元年 町村別災害出動状況総括表

資料1-1

羊蹄山ろく消防組合

区分 町村別		出 動 総 件 数	火 災 出 動																	救 助			警戒出動				調 査 出 動	その他		人 員					
			火 災 出 動	建 物 火 災					爆 発 火 災	車 両 火 災	林 野 火 災	そ の 他	死 者	負 傷 者	罹災状況			焼損面積			損害額 (千円)	救 助 人数 多 数 傷 病 者 救 急 ・ 救 済	捜 索	警 戒	水 防	危 険 排 除		支 援	特 殊 災 害	応 援	職 員	団 員			
				ぼ や	部 分 焼	半 焼	全 焼	建 物 計							延 焼 棟	焼 損 棟	人 員	世 帯 数	建物焼損面積 (㎡)														林野 (a)	その他 (㎡)	
																			床面積	表面積															
倶知安	本年	142	7	1			4	5				2	1	2	5	10	5	431.98			45.40	11,346	20	1	3	25		4	81			1	802	98	
	前年	156	7		2	1	2	5	1		2				6	7	3	452.24				65,824	18	1	1	31	4	32	59	2		1	760	106	
蘭 越	本年	25	5	1			1	2				3	1		1			48.60			7.33	378	4		5	8		1	2				208	10	
	前年	46	6	2	2			4				2			3	6	2	23.61	13.46		138.20	5,036	12	1	5	4	4	2	12				314	31	
二セコ	本年	41	1									1									68.97		9		1	15				15				228	
	前年	46	9	2	1		1	4			1	4	1		4	6	3	204.80			604.30	297	6		3	15	2	1	9			1	340	32	
真 狩	本年	24																				8			3		3	10					147		
	前年	22	1				1	1							1			558.90				36,956	4	1		3	1	2	10				116		
留寿都	本年	12	1	1				1							1		1	0.33				24	3			1		2	4			1	49		
	前年	18	3		1		1	2				1			1			202.90			50.40	10,980	4		2				9				130	57	
喜茂別	本年	38	3				2	2				1	1		2	2	1	741.40			4.10	32,389	8		3	6		2	16				258	85	
	前年	40	1									1									78	3	1	1	10		5	17			2	190	7		
京 極	本年	21	4	1	2			3				1	1		3	1	1	49.77	1.24			406	5		1	3		3	5				133	31	
	前年	15	2								1	1		2							1,404	1		1	2	4	1	4				70	1		
本年計		303	21	4	2		7	13				8	4	2	12	13	8	1272.08	1.24		125.80	44,543	57	1	13	61		15	133			2	1,825	224	
前年計		348	27	4	6	1	5	16	1		3				15	19	8	1442.45	13.46		792.90	119,171	49	5	12	64	16	44	125	2		4	1,960	235	

令和元年 災害出動状況総括表(月別)

資料1-2

羊蹄山ろく消防組合

区 分 月 別		出 動 総 件 数	火 災 出 動															救 助			警戒出動					調 査 出 動	その他		人 員						
			火 災 出 動	建 物 火 災					爆 発 火 災	車 両 火 災	林 野 火 災	そ の 他	死 者	負 傷 者	罹災状況			焼損面積			損害額	救 ・ 多 数 傷 病 者 救 助 急 救	捜 索	警 戒	水 防		危 険 排 除	支 援	特 殊 災 害	応 援	職 員	団 員			
				ぼ や	部 分 焼	半 焼	全 焼	建 物 計							延 焼 棟	焼 損 棟	人 員	世 帯 数	建物焼損面積 (㎡)														林野 (a)	その他 (㎡)	
																			床面積	表面積															(a)
1月	本年	29	5	1	1		3	5					1		5	4	3	924.29				36,457	3			5		1	15			192	82		
	前年	14	2			1		1					1		1			81.90				38,313	2			5		1	3		1	104	20		
2月	本年	31																				10			5				16			172			
	前年	34	3		3			3							3	4	2	24.57	7.31			1,487	4	1	1	4		3	18			184	21		
3月	本年	24																				4			4		3	13				99			
	前年	38	2				2	2	1						3	4	1	393.40				31,274	6	1		7	1	8	13			194	67		
4月	本年	28	2									2										3			9		2	11			1	169	8		
	前年	20	3							1	2											2			9	1	2	3				121			
5月	本年	23	2									2										4		1	6		3	7				123			
	前年	17	4		1		1	2			2			2	1	1	203.48	5.90		146.30	6,561				4		3	5	1			142	50		
6月	本年	35	3				2	2				1			2			64.84			0.55	640	5		7	8			11		1	284	24		
	前年	39	1							1											301	8	1	10	3		2	14				232	1		
7月	本年	22	1									1								2.56		7			7			7				133			
	前年	38	1	1			1								1	4	1	0.63	0.25			267	6				12	1	18			183	6		
8月	本年	15																				3	1		1		1	9				72			
	前年	34	3		1		1				2			1			2.44			13.40	2,414	7	1		9		3	11				212	6		
9月	本年	33	3	1	1		2				1	1		2	1	1	15.21	1.24			104	6		2	5		2	15				194	16		
	前年	45	3	1	1		2				1						4.90			111.00	257	3			9	2	16	9	1		2	218	26		
10月	本年	19	1								1	1										2		3	2		2	9				143	42		
	前年	22	1	1			1							1	3	1	0.42				52	3		1	2		2	13				132	20		
11月	本年	27	3	2			1	3				1	1	2	6	2	105.43				4,208	6			5			13				147	36		
	前年	17	1							1											300	2	1		3			10				114			
12月	本年	17	1				1	1					1	1	2	2	162.31				3,134	4			4		1	7				97	16		
	前年	30	3	1			2	3				1		3	3	2	740.71				36,962	6			9		3	8			1	124	18		
本年累計		303	21	4	2		7	13				8	4	2	12	13	8	1272.08	1.24		125.80	44,543	57	1	13	61		15	133		2	1,825	224		
前年累計		348	27	4	6	1	5	16	1		3		8	1		15	19	8	1442.45	13.46		792.90	119,171	49	5	12	64	16	44	125	2		4	1,960	235
比 較		△ 45	△ 6		△ 4	△ 1	2	△ 3	△ 1		△ 3		3	2	△ 3	△ 6		△ 170.37	△ 12.22		△ 667.10	△ 74,628	8	△ 4	1	△ 3	△ 16	△ 29	8	△ 2		△ 2	△ 135	△ 11	

令和元年火災発生一覧表

資料2

番号	発生日	曜日	発災町村	形態	火災種別	焼損程度	焼損床面積(m ²)	焼損表面積(m ²)	林野焼損面積(a)	その他焼損面積(a)	罹災人員	罹災世帯	焼損棟数	延焼棟	負傷者	死者	損害額(千円)	出火原因	状況	初期消火	成功	出動人員	
																						職員	団員
1	1/6	日	京極町	倉庫	建物火災	部分焼	34.56						1				302	不明	イモを保管している平屋倉庫の内部を焼損したものの。	無	-	16	7
2	1/11	金	喜茂別町	寺院 (併用住宅)	建物火災	全焼	495.00				2	1	1			1	30,706	不明	木造2階建住宅及び寺院本堂を全焼したものの。	無	-	22	31
3	1/19	土	留寿都村	寺院 (併用住宅)	建物火災	ぼや	0.33					1	1				24	その他	寺院兼住宅の2階事務室の一部を焼損したものの。	有	○	2	
4	1/23	水	喜茂別町	倉庫 (旧住宅)	建物火災	全焼	246.40						1				1,683	マッチ	2階建倉庫の内部を全焼したものの。	無	-	19	11
5	1/30	水	俱知安町	一般住宅	建物火災	全焼	148.00				2	1	1				3,742	不明	2階建住宅の内部を全焼したものの。	有	×	33	33
6	4/24	水	蘭越町	ゴミ焼き	その他	-			6.780								-	その他	トマトの殻、廃材を焼却中、強風にあおられ付近の笹藪を焼損したものの。	有	×	16	1
7	4/30	火	俱知安町	ゴミ焼き	その他	-			42.836								-	不明	枯草及び笹藪が広範囲に渡って延焼拡大したものの。	無	-	17	1
8	5/6	月	喜茂別町	枯草焼き	その他	-			4.100								-	火入れ	アスパラの殻焼きのためガスバーナーで火をつけ、暫くすると道路の法面に延焼したものの。	有	×	14	
9	5/25	土	ニセコ町	ゴミ焼き	その他	-			68.965								-	その他	廃材等を焼却中、その場を離れた際に強風にあおられ付近の山林の笹及び草木に延焼したものの。	無	-	18	
10	6/1	土	蘭越町	倉庫	建物火災	全焼	48.60						1				373	その他	ルンペンストーブから飛び出た枝が地面に落下し、周囲の物へ着火、倉庫を全焼したものの	有	×	13	8
11	6/12	水	蘭越町	ゴミ焼き	その他	-			0.551								-	その他	家庭ごみの下に堆積してあった廃材に着火し、付近の廃タイヤ及び枕木等に燃え移り延焼したものの。	無	-	11	
12	6/26	水	俱知安町	車庫	建物火災	全焼	16.24						1				267	たばこ	たばこの吸殻をおがくず内に放置したため無炎燃焼し車庫の内部を全焼したものの。	有	×	15	3
13	7/20	土	俱知安町	ゴミ焼き	その他	-			2.564								-	その他	ごみ焼き中に火源が強くなり消火困難、強風により枯草に延焼したものの。	有	×	13	
14	9/11	水	京極町	無線局	建物火災	ぼや	0.10						1				5	放火	建物周囲及び内部に侵入し、油を撒き火をつけ放火したものの。	無	-	12	
15	9/12	木	京極町	一般住宅	建物火災	部分焼	15.11				1	1	1			1	16	放火	木造2階建て住宅より出火、内部を焼損したものの。	無	-	21	15
16	9/18	水	京極町	屋外電源用保安装置	その他	-		1.24									83	放火	電気保安装置内にガソリンを撒き、火をつけ焼損させたものの。	無	-	16	
17	10/22	火	蘭越町	自損	その他	-										1	-	放火	自らガソリンをかぶり、電子ライターで着衣に火をつけ自殺を図ったものの。	無	-	6	
18	11/13	水	蘭越町	施設	建物火災	-											5	こんろ	調理用食用油の入った鍋を長時間加熱したことにより発火したものの。	有	○	3	
19	11/26	火	俱知安町	一般住宅	建物火災	全焼	104.53				1	1	1			1	3,494	不明	木造2階建て住宅の1階寝室付近より出火、建物を全焼したものの。	無	-	33	36
20	11/29	金	俱知安町	一般住宅	建物火災	ぼや	0.90				5	1	1		1		709	こんろ	コンロの火の消し忘れて鍋が空だきとなり周囲の可燃物及び壁に延焼したものの。	有	×	16	

令和元年火災発生一覧表

資料2

番号	発生日	曜日	発災町村	形態	火災種別	焼損程度	焼損床面積(m ²)	焼損表面積(m ²)	林野焼損面積(a)	その他焼損面積(a)	罹災人員	罹災世帯	焼損棟数	延焼棟	負傷者	死者	損害額(千円)	出火原因	状況	初期消火	成功	出動人員	
																						職員	団員
21	12/22	日	倶知安町	一般住宅	建物火災	全焼	162.31				2	2	1		1		3,134	不明	木造2階建て長屋住宅の1階寝室付近より出火、建物を全焼したもの。	無	-	30	16
合計							1,272.080	1.240		125.796	13	8	12		2	4	44,543					346	162

令和元年救急出動状況総括表(救急隊・消防隊別)

資料3-1

出動区分 救急隊・消防隊別			救 急 事 故 種 別																そ の 他			
			合 計	不 搬 送	救 急 件 搬 送 + 送	火 災 事 故	自 然 災 害 事 故	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害 事 故	運 動 競 技 事 故	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他						
																転 院 搬 送	医 師・ 看 護 師	医 療 資 材	そ の 他			
俱知安	本年	出動件数	844			3			53	19	5	207	3	1	401	151			1			
		救急件数	787	57	844	2			46	19	4	195	2	1	368	150						
		搬送人員	799			2			55	19	4	198	2	1	368	150						
	前年	出動件数	809						59	13	5	218	2	9	392	108			3			
		救急件数	747	62	809				47	13	5	206	1	7	360	108						
		搬送人員	758						56	13	5	209	1	7	358	108			1			
蘭越	本年	出動件数	217						11	8	1	33		4	144	16						
		救急件数	205	12	217				10	8	1	31		1	138	16						
		搬送人員	205						10	8	1	31		1	138	16						
	前年	出動件数	243			1		1	23	8	1	34		3	154	18						
		救急件数	226	17	243				18	7	1	33		3	147	17						
		搬送人員	228						20	7	1	33		3	147	17						
二七コ	本年	出動件数	491						25	9	4	143	2	2	219	86			1			
		救急件数	469	22	491				20	9	4	138	2	2	208	86						
		搬送人員	474						23	9	4	138	2	2	209	87						
	前年	出動件数	453				1		29	4	1	124	2	5	200	87						
		救急件数	428	25	453		1		24	4	1	121	1	3	188	85						
		搬送人員	434				1		30	4	1	121	1	3	188	85						
喜茂別	本年	出動件数	335						24	11	2	100		2	163	31			2			
		救急件数	289	46	335				15	10	2	95		1	135	31						
		搬送人員	299						23	10	2	97		1	135	31						
	前年	出動件数	328				1		35	6	5	87		4	168	21			1			
		救急件数	289	39	328				22	6	4	82		3	151	21						
		搬送人員	295						28	6	4	82		3	151	21						
京極	本年	出動件数	257			1			25	5		44		2	97	81			2			
		救急件数	242	15	257				18	5		43		2	93	81						
		搬送人員	245						19	5		45		2	93	81						
	前年	出動件数	248						28	6	1	48		2	79	84						
		救急件数	228	20	248				15	6	1	48		2	73	83						
		搬送人員	232						19	6	1	48		2	73	83						
真狩消防隊	本年	出動件数																				
		救急件数																				
		搬送人員																				
	前年	出動件数																				
		救急件数																				
		搬送人員																				
留寿都消防隊	本年	出動件数																				
		救急件数																				
		搬送人員																				
	前年	出動件数																				
		救急件数																				
		搬送人員																				
合 計	本年	出動件数	2,144			4			138	52	12	527	5	11	1024	365			6			
		救急件数	1,992	152	2,144	2			109	51	11	502	4	7	942	364						
		搬送人員	2,022			2			130	51	11	509	4	7	943	365						
	前年	出動件数	2,081			1	2	1	174	37	13	511	4	23	993	318			4			
		救急件数	1,918	163	2,081		1		126	36	12	490	2	18	919	314						
		搬送人員	1,947				1		153	36	12	493	2	18	917	314			1			
増 減		出動件数	63			3 △ 2	△ 1	△ 36	15 △ 1	16	1 △ 12	31	47					2				
		救急件数	74 △ 11	63	2 △ 1		△ 17	15 △ 1	12	2 △ 11	23	50										
		搬送人員	75		2 △ 1		△ 23	15 △ 1	16	2 △ 11	26	51						△ 1				

令和元年 搬送先医療機関一覧表

資料3-2

羊蹄山ろく消防組合消防本部【平成31年1月1日～令和元年12月31日】

区 分 搬送先等		救急隊別												合 計		
		倶知安救急		蘭越救急		ニセコ救急		喜茂別救急		京極救急		真狩消防隊		留寿都消防隊		搬送比率
		救急件数	搬送人員	救急件数	搬送人員	救急件数	搬送人員	救急件数	搬送人員	救急件数	搬送人員	救急件数	搬送人員	救急件数	搬送人員	
倶知安町内	倶知安厚生病院	566	578	151	151	316	320	210	216	133	136					69.3%
	植田整形外科医院															
	さとう内科医院															
	伊藤歯科医院															
	くとさん外科胃腸科															
	中川クリニック															
	しりべし耳鼻咽喉科															
	東眼科	1	1													0.0%
	ようてい小児科クリニック															
	ほくよう歯科クリニック															
	中川歯科医院															
	ニセコ脳神経外科	8	8	3	3	5	5	2	2	4	4					1.1%
消防組合管内（除倶知安）	ニセコ・インターナショナル・クリニック	2	2			4	4	1	1							0.3%
	小計	577	589	154	154	325	329	213	219	137	140					70.8%
	蘭越診療所			1	1											0.0%
	昆布温泉病院			1	1											0.0%
	ニセコ医院			1	1											0.0%
	喜茂別町立クリニック							3	3							0.1%
	ひまわりクリニックきょうごく									5	5					0.2%
	羊蹄グリーン病院															
	野の花診療所					3	3	1	1							0.2%
	留寿都診療所							6	6							0.3%
	昆布診療所			1	1											0.0%
	小計			4	4	3	3	10	10	5	5					1.1%
後志管内（除小樽）	岩内協会病院	3	3	6	6	4	4									0.6%
	勤医協黒松内診療所															
	岩内大浜病院															
	余市協会病院	2	2	2	2	1	1			1	1					0.3%
	よいち整形外科クリニック															
	町立寿都診療所															
	前田医院			1	1											0.0%
	よいち北川眼科医院															
	小計	5	5	9	9	5	5			1	1					1.0%
小樽市内	小樽市立病院	75	75	20	20	39	39			26	26					7.9%
	小樽北脳神経外科															
	小樽協会病院	3	3	1	1	2	3			3	3					0.5%
	小樽セントラルクリニック															
	小樽中央病院（旧小樽脳・循環器病院）	8	8	1	1	5	5			3	3					0.8%
	小樽港南クリニック			1	1											0.0%
	小樽西病院															
	小樽掖済会病院	5	5			1	1			3	3					0.4%
	石橋病院															
	三ツ山病院															
	島田脳神経外科病院															
	済生会小樽病院	1	1	1	1	3	3									0.2%
	小樽レディースクリニック															
	小樽市夜間急病センター															
	青優会 南小樽病院															
	小計	92	92	24	24	50	51			35	35					10.0%

[illegible]

[illegible]

区 分 搬送先等		救急隊別																合 計			
		倶知安救急		蘭越救急		ニセコ救急		喜茂別救急		京極救急		真狩消防隊		留寿都消防隊							
		救件数	搬送人員	救件数	搬送人員	救件数	搬送人員	救件数	搬送人員	救件数	搬送人員	救件数	搬送人員	救件数	搬送人員	救件数	搬送人員	救件数	搬送人員	搬送比率	
その他の市町村	洞爺温泉病院							1	1								1	1	0.0%		
	伊達日赤病院					3	3	2	2								5	5	0.2%		
	室蘭日鋼記念病院																				
	洞爺協会病院					1	1	3	3								4	4	0.2%		
	えにわ病院																				
	恵み野病院																				
	室蘭市立総合病院							3	6								3	6	0.3%		
	旭川厚生病院																				
	大川原脳神経外科病院																				
	函館亀田病院																				
	だてクリニック																				
	北海道中央労災病院せき損センター									1	1						1	1	0.0%		
	市立千歳市民病院							1	2								1	2	0.1%		
	製鉄記念室蘭病院(旧新日鐵室蘭総合病院)									1	1						1	1	0.0%		
	函館中央病院																				
	砂川市立病院																				
	いぶり腎泌尿器科クリニック																				
	苫小牧市立病院																				
	国立病院機構函館病院																				
	愛光会インター通り小児科																				
	なかむら整形外科クリニック																				
	ミネルバ病院									1	1						1	1	0.0%		
	王子総合病院									1	1						1	1	0.0%		
	浜和会江別病院																				
	千歳佐藤整形外科病院									1	1						1	1	0.0%		
	JCHO登別病院	1	1														1	1	0.0%		
	小計	1	1			4	4	10	14	5	5						20	24	1.2%		
その他の場所（病院以外）	防災ヘリ	1	1	1	1	2	2	1	1							5	5	0.2%			
	札消ヘリ			1	1											1	1	0.0%			
	ドクターヘリ(町内HP)	27	27	1	1	4	4	4	4	1	1					37	37	1.8%			
	〃(町外HP)	2	2	1	1	12	12	5	5	2	2					22	22	1.1%			
	〃(管外HP)	5	5	1	1	2	2									8	8	0.4%			
	その他(他救急車・警察署等)																				
	小計	35	35	5	5	20	20	10	10	3	3					73	73	3.6%			
患者搬送以外	医師・看護師搬送																				
	その他(救命士搬送)																				
	その他																				
	小計																				
合 計		787	799	205	205	469	474	289	299	242	245					1,992	2,022	100.0%			

スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表(患者及びスキー場等情報)

羊蹄山ろく消防組合

最初の出動 平成30年12月11日

最後の出動 令和元年5月3日

救急隊名		倶 知 安		蘭 越		ニ セ コ		喜 茂 別		京 極		小 計		合 計	割 合 (%)
		ス キ ー (人)	ボ ー ド (人)	ス キ ー (人)	ボ ー ド (人)	ス キ ー (人)	ボ ー ド (人)	ス キ ー (人)	ボ ー ド (人)	ス キ ー (人)	ボ ー ド (人)	ス キ ー (人)	ボ ー ド (人)		
調査項目		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
搬 送 人 員	男 性	30	27	2	6	22	13	20	13	6	3	80	62	142	56.1%
	女 性	35	16	1	3	17	15	12	7	3	2	68	43	111	43.9%
	合 計	65	43	3	9	39	28	32	20	9	5	148	105	253	100%
年 令 区 分	10歳未満	6				2		2	1	1		11	1	12	4.7%
	10才以上～20歳未満	10	6		2	5	3	4	2	2	2	21	15	36	14.2%
	20歳以上～30歳未満	9	12			5	14	4	7		1	18	34	52	20.6%
	30歳以上～40歳未満	21	16		4	6	7	2	5	2		31	32	63	24.9%
	40歳以上	19	9	3	3	21	4	20	5	4	2	67	23	90	35.6%
	合 計	65	43	3	9	39	28	32	20	9	5	148	105	253	100%
ス キ ー 場 別	ニセコ・グランヒラフ	54	37			8	5			2	1	64	43	107	42.3%
	ニセコワイス・ホルンキャットスキー場		1										1	1	0.4%
	ニセコヴィレッジスキー場	6	3	1		16	10					23	13	36	14.2%
	ニセコアンヌプリ国際スキー場	2	1		4	8	4					10	9	19	7.5%
	ニセコモイワスキー場	1		2	2	3	6					6	8	14	5.5%
	ルスツリゾートスキー場	1	1		1	1	1	31	18	7	4	40	25	65	25.7%
	中山峠スキー場							1	1			1	1	2	0.8%
	バックカントリー	1			2	3	2					4	4	8	3.2%
	そ の 他								1				1	1	0.4%
	合 計	65	43	3	9	39	28	32	20	9	5	148	105	253	100%
負 傷 原 因	転 倒	50	22	2	4	27	18	28	9	5	3	112	56	168	66.4%
	衝 突	12	14	1	4	10	7	4	6	4	1	31	32	63	24.9%
	ジ ャ ン プ	2	7		1	1	2		4			3	14	17	6.7%
	不 明														
	そ の 他	1				1	1		1		1	2	3	5	2.0%
	合 計	65	43	3	9	39	28	32	20	9	5	148	105	253	100%
負 傷 し た 時 間 帯	午 前	25	18	2	3	14	9	12	8	3		56	38	94	37.2%
	午 後	34	20	1	6	22	16	18	6	6	5	81	53	134	53.0%
	ナ イ タ ー	6	5			3	3	2	6			11	14	25	9.9%
	合 計	65	43	3	9	39	28	32	20	9	5	148	105	253	100%

スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表(月別救急件数及び搬送人員)

羊蹄山ろく消防組合

救急隊名 月別		倶 知 安				蘭 越				ニ セ コ				喜 茂 別				京 極				合 計				総合計		搬送人員割合（％）
		スキー		ボード		スキー		ボード		スキー		ボード		スキー		ボード		スキー		ボード		スキー		ボード				
年	月	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	救急 件数 (件)	搬送 人員 (人)	
30	11																											0.8%
30	12	13	13	4	4	1	1			9	9	4	4	1	1	2	2					24	24	10	10	34	34	18.1%
31	1	18	18	14	14	1	1	3	3	8	8	8	8	7	7	5	5	2	2	1	1	36	36	31	31	67	67	22.8%
31	2	16	16	11	11			3	3	12	12	6	6	7	7	8	8	4	4	2	2	39	39	30	30	69	69	31.5%
31	3	14	14	13	13	1	1	2	2	7	7	9	9	14	14	4	4	3	3	2	2	39	39	30	30	69	69	22.1%
1	4	3	3	1	1			1	1	3	3	1	1	3	3							9	9	3	3	12	12	4.3%
1	5	1	1													1	1					1	1	1	1	2	2	0.4%
合計		65	65	43	43	3	3	9	9	39	39	28	28	32	32	20	20	9	9	5	5	148	148	105	105	253	253	100.0%

スキー・スノーボード事故者救急搬送集計表(現住所別搬送人員)

羊蹄山ろく消防組合

救急隊名 出身地名	倶 知 安		蘭 越		ニ セ コ		喜 茂 別		京 極		小 計		合 計	割 合
	ス キ ー (人)	ボ ー ド (人)	ス キ ー (人)	ボ ー ド (人)	ス キ ー (人)	ボ ー ド (人)	ス キ ー (人)	ボ ー ド (人)	ス キ ー (人)	ボ ー ド (人)	ス キ ー (人)	ボ ー ド (人)		
組 倶知安町内	3	5				1					3	6	9	3.6%
蘭越町内														
ニセコ町内					1						1		1	0.4%
合 真狩村内							1				1		1	0.4%
留寿都村内														
喜茂別町内														
内 京極町内														
後 志 管 内														
北 海 道 内	4	2	1	1	3	1	8	5	2	4	18	13	31	12.3%
北 海 道 外	14	7		2	11	7	15	7	3		43	23	66	26.1%
国 外	44	29	2	6	24	19	8	8	4	1	82	63	145	57.3%
合 計	65	43	3	9	39	28	32	20	9	5	148	105	253	100%

国外者内訳	搬送人員	割 合
中国(香港)	41	25.6%
オーストラリア	40	25.0%
アメリカ	14	8.8%
シンガポール	10	6.3%
イギリス	10	6.3%
中華民国(台湾)	8	5.0%
韓国	8	5.0%
カナダ	5	3.1%
マレーシア	4	2.5%
タイ	3	1.9%
ニュージーランド	2	1.3%
ドイツ	2	1.3%
フランス	2	1.3%
インドネシア	1	0.6%
チェコ	1	0.6%
スウェーデン	1	0.6%
ノルウェー	1	0.6%
不明	7	4.4%
合 計	160	100%

スキー・スノーボード事故者救急搬送人員調(平成7年12月～令和元年5月)

年	月	～	年	月	倶知安		蘭越		ニセコ		喜茂別		京極		小計		合計	外国籍
					スキー	ボード	スキー	ボード	スキー	ボード	スキー	ボード	スキー	ボード	スキー	ボード		
7	12	～	8	5	30	20	4	1	30	10	22	21			86	52	138	
8	11	～	9	4	41	56	4	3	41	38	34	26			120	123	243	
9	12	～	10	5	47	54	0	3	44	47	26	19			117	123	240	
10	11	～	11	5	42	69	3	2	44	47	29	47			118	165	283	
11	11	～	12	5	30	56	3	3	40	57	17	52			90	168	258	
12	12	～	13	5	43	60	5	8	39	44	20	34			107	146	253	
13	12	～	14	4	41	57	8	2	38	32	22	39		1	109	131	240	
14	11	～	15	5	22	61	6	5	37	36	32	33	3	12	100	147	247	
15	12	～	16	5	28	56	5	3	40	33	19	20	4	3	96	115	211	
16	11	～	17	5	25	50	5	2	38	24	21	18		6	89	100	189	
17	12	～	18	5	27	42	4	1	37	37	21	32	6	11	95	123	218	23
18	12	～	19	5	23	46	2	8	37	42	23	28	3	9	88	133	221	45
19	12	～	20	4	39	34	9	7	32	37	26	36	8	4	114	118	232	74
20	12	～	21	5	28	37	5	5	35	32	30	23	5	3	103	100	203	56
21	12	～	22	5	34	50	5	4	40	28	27	18	8	5	114	105	219	72
22	12	～	23	5	40	41	3	4	36	19	23	18	4	6	106	88	194	70
23	12	～	24	5	25	31	6	6	40	20	20	23	8	1	99	81	180	61
24	12	～	25	5	43	34	7	1	36	28	28	29	10	5	124	97	221	94
25	12	～	26	5	51	49	5	5	58	37	19	28	11	5	144	124	268	129
26	12	～	27	5	61	35	7	4	54	33	25	29	10	3	157	104	261	158
27	12	～	28	5	74	50	9	3	52	31	28	29	5	6	168	119	287	184
28	12	～	29	5	60	54	5	5	65	29	36	34	13	6	179	128	307	151
29	12	～	30	5	64	33	3	2	48	21	36	21	11	15	162	92	254	140
30	12	～	1	5	65	43	3	9	39	28	32	20	9	5	148	105	253	160
合 計					983	1,118	116	96	1000	790	616	677	118	106	2,833	2,787	5,620	1,417
					2,101		212		1,790		1,293		224		5,620			

備考

1 京極救急は、平成14年4月1日から運用開始した。

山岳救助出動件数(過去5年間)

資料5-1

年	発生町村	俱知安町	蘭越町	二セコ町	真狩村	留寿都村	喜茂別町	京極町	計
平成27年(2015年)	夏山	3	1		3			1	8
	冬山		1	1					2
平成28年(2016年)	夏山	2			4	1			7
	冬山	1	1	1	1			1	5
平成29年(2017年)	夏山	1		2	2	1			6
	冬山	3	1						4
平成30年(2018年)	夏山	3	1	3	3		2	2	14
	冬山	4	1			2			7
令和元年(2019年)	夏山	4	3		3			1	11
	冬山	2	2	2	1	1			8
累 計	夏山	13	5	5	15	2	2	4	46
	冬山	10	6	4	2	3		1	26
	計	23	11	9	17	5	2	5	72
過去5年間の 平均出動件数		4.6	2.2	1.8	3.4	1.0	0.4	1.0	14.4

備 考 1 上段は、夏山(6月～10月)救助件数
2 下段は、冬山(11月～5月)救助件数

水難救助出動件数(過去5年間)

資料5-2

年	発生町村	俱知安町	蘭越町	二セコ町	真狩村	留寿都村	喜茂別町	京極町	計
平成27年(2015年)	流水								
	静水								
平成28年(2016年)	流水	1							1
	静水								
平成29年(2017年)	流水								
	静水		1						1
平成30年(2018年)	流水		1						1
	静水								
令和元年(2019年)	流水								
	静水								
累 計	流水	1	1						2
	静水		1						1
	計	1	2						3
過去5年間の 年間平均出動件数		0.2	0.4						0.6

備 考 1 上段は、流水(河川)における救助件数
2 下段は、静水(湖・沼・池等)救助件数

令和元年 山岳救助・水難救助出動状況

羊蹄山ろく消防組合

出 動 No.	月 日	曜 日	覚 知 時 間	種 別	災害発生場所	出 動 有 無	活 動 有 無	災害体制(地上出動隊延べ人員)																出動ヘリ				救 出 部 隊	要救助者				発 生 原 因	事 案 概 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
								組合管内出動人員								組合管外出動人員								防 災 ヘ リ	札 消 ヘ リ	道 警 ヘ リ	D r ヘ リ		住 所	性 別	年 齢	死 傷 等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
								山 岳 救 助 隊	水 難 救 助 隊	消 防 職 員	消 防 団 員	町 村 職 員	警 察 官	そ の 他 の 公 的 機 関	そ の 他	自 衛 隊 員	消 防 職 員				消 防 団 員	市 町 村 職 員	道 警 山 岳 遭 難 救 助 隊												自 衛 隊 員	そ の 他 の 公 的 機 関																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
岩 内 ・ 寿 都	北 後 志	札 幌 市	西 胆 振																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							</

令和元年 山岳救助・水難救助出動状況

羊蹄山ろく消防組合

出 動 No.	月 日	曜 日	覚 知 時 間	種 別	災害発生場所	出 動 有 無	活 動 有 無	災害体制(地上出動隊延べ人員)																出動ヘリ				救 出 部 隊	要救助者				発 生 原 因	事 案 概 要		
								組 合 管 内 出 動 人 員								組 合 管 外 出 動 人 員								防 災 ヘ リ	札 消 ヘ リ	道 警 ヘ リ	D r ヘ リ		住 所	性 別	年 齢	死 傷 等				
								山 岳 救 助 隊	水 難 救 助 隊	消 防 職 員	消 防 団 員	町 村 職 員	警 察 官	そ の 他 の 公 的 機 関	そ の 他	自 衛 隊 員	消 防 職 員				消 防 団 員	市 町 村 職 員	道 警 山 岳 遭 難 救 助 隊												自 衛 隊 員	そ の 他 の 公 的 機 関
																	岩 内 ・ 寿 都	北 後 志	札 幌 市	西 胆 振																
18	12/15	日	10:21	山岳	倶知安町 イワオヌプリ	○	○	12		7			4													○				防災ヘリ	石狩市	男	44	負傷	滑落	スキー中滑落し負傷したもの。要救助者位置が特定できず防災ヘリ、山岳救助隊、スノーモビル隊で捜索。防災ヘリにより発見ホイスト救助し札幌3次医療機関へ搬送。
19	12/29	日	1:27	山岳	真狩村 羊蹄山 1合目付近	○	○	6		6			2																	自力下山	札幌市	男	42	無事	道迷い	スキーで下山中方向が分からなくなったもの。山岳救助隊及びスノーモビル隊により救出する。
合 計						19	16	152		108			41		16		2									7		2			21					

山菜採り行方不明者搜索出動件数(過去10年間)

資料5-4

町村 年		倶知安町	蘭越町	ニセコ町	真狩村	留寿都村	喜茂別町	京極町	計	
平成22年(2010年)	春	1	3	2			2		8	8
	秋								0	
平成23年(2011年)	春		4			1		2	7	9
	秋		1					1	2	
平成24年(2012年)	春	2	5	3		1	4	1	16	17
	秋	1							1	
平成25年(2013年)	春	2	2	2	1		1	1	9	13
	秋		2				2		4	
平成26年(2014年)	春	1		1			1		3	5
	秋						1	1	2	
平成27年(2015年)	春	1	3	1	1	1	1	1	9	12
	秋			1	1	1			3	
平成28年(2016年)	春	1	3	1			3		8	9
	秋						1		1	
平成29年(2017年)	春	2	4				4		10	13
	秋					1	1	1	3	
平成30年(2018年)	春		4	2		2	1		9	10
	秋		1						1	
令和元年(2019年)	春	2	4	1			1		8	13
	秋	1	1				2	1	5	
累 計	春	12	32	13	2	5	18	5	87	109
	秋	2	5	1	1	2	7	4	22	
	計	14	37	14	3	7	25	9	109	
過去10年の年間 平均出動件数		1.4	3.7	1.4	0.3	0.7	2.5	0.9	10.9	

- 備考 1 上段は、春季の山菜採(主にタケノコ類)行方不明者搜索出動件数
2 下段は、秋季の山菜採(キノコ類)行方不明者搜索出動件数

令和元年 山菜採り行方不明者搜索出動状況(詳細)

資料5-5

羊蹄山ろく消防組合

出動No.	月日	曜日	災害発生場所			山菜種類	主出動隊	搜索体制(地上搜索隊延べ人員)														行方不明者			発見状況	生死	出動ヘリ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
								管内出動人員							管外出動人員							住所	性別	年齢			防災ヘリ	札幌ヘリ	道警ヘリ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
								消防職員	消防団員	町村職員	警察官	その他の公的機関	猟友会	その他	自衛隊員	消防職員			消防団員	市町村職員	警察職員									その他の公的機関	その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

12	10/3	木	倶知安町	寒別		キノコ類	倶知安	10	2		9											小樽市	男	77	自力下山	生存	○		○
13	10/15	火	喜茂別町	栄		キノコ類	喜茂別	9			8											札幌市	男	72	未発見	不明	○		○
	喜茂別 京極	21					24	6	10																				
	喜茂別 京極	20					16		8																				
	喜茂別 京極	6							5																				
合 計								179	55	10	84					34	5				4					2		7	

令和元年 ヘリコプター要請・活動状況調

資料6

区 分			災害発生消防署・支署							合計	備考
			倶知安	蘭越	ニセコ	真狩	留寿都	喜茂別	京極		
(件)	救助等	現場直接	29	6	17	7	5	5	4	73	「病院経由」とは、消防機関の所有する救急自動車で一次医療機関へ収容後、高次医療機関等へヘリコプター搬送することを行う。(ただし、医師往診及び病院内外の一時処置は除く。)
		病院経由	2		1					3	
		病院間	7							7	
		医師搬送									
		資機材搬送									
		不搬送			3		2	2		7	
		小計	38	6	21	7	7	7	4	90	
	救助等	救助	3	1	1	1				6	「不搬送」とは、出動したが死亡及び病状回復等のため搬送しなかったことをいう。
		捜索	1					1		2	
		その他									
		非活動									
		小計	4	1	1	1		1		8	「非活動」とは、出動したが到着前に発見され、活動を行わず帰隊することをいう。
	出動件数合計		42	7	22	8	7	8	4	98	
	(うちドクターヘリ)	現場直接	27	4	16	7	4	5	4	67	
		病院経由	1		1					2	
		病院間	7							7	
		医師搬送									
		資機材搬送									
		不搬送			3		2	2		7	
		小計	35	4	20	7	6	7	4	83	
(件)	非出動件数	救急	27	12	12	2	3	5	9	70	「非出動」とは、要請されたが悪天候等のため出動(離陸)できなかったことをいう。
		救助		2		2				4	
		捜索						1		1	
		その他									
		非出動合計	27	14	12	4	3	6	9	75	
	非出動理由	天候不良	15	11	12	3	3	2	8	54	「その他」の内訳は、要請側で病状回復等のためキャンセルしたことによる。
		出動中	2	1				1		4	
		整備中						1		1	
		日没	6	1						7	
		その他	4	1		1		2	1	9	
		非出動理由合計	27	14	12	4	3	6	9	75	

令和元年 ヘリコプター要請・活動状況調

区 分			災害発生消防署・支署								合計	備考
			倶知安	蘭越	ニセコ	真狩	留寿都	喜茂別	京極	管外		
出動機隊 (機)	防災ヘリ	はまなす2号	3	2	1	1	1	1			9	
		すずらん(大地)	3		1						4	
	ドクターヘリ		35	4	20	7	6	7	4		83	
	札幌ヘリ		1	1							2	
	道警ヘリ											
	自衛隊ヘリ											
	海保ヘリ											
	その他ヘリ											
	機体合計		42	7	22	8	7	8	4		98	
離着陸場 (回)	倶知安中央公園(隣接着陸場含む。)		17	2	3	2					24	非着陸とは、主に搜索等で着陸しないでそのまま活動を行うときと、現場へ飛行中、悪天候のため帰投することをいう。
	倶知安駐屯地		3		6						9	
	倶知安町除雪機械センター											
	蘭越町山村広場			2							2	
	ニセコヘリポート		1		4						5	
	真狩村除雪センター					6					6	
	留寿都村総合グラウンド(サブグラウンド)											
	喜茂別町民野球場						1				1	
	京極町スリーユーパーク											
	組合管内(上記以外)		12	1	5		3	5	4		30	
	組合管外		5	2	2		1				10	
	非着陸		4		2		2	3			11	
	着陸場合計		42	7	22	8	7	8	4		98	
ヘリコプター要請機関 (件)	指令センター		42	7	22	8	7	8	4		98	119番通報は指令センターが受信しており、ヘリコプターの要請は、大半が指令センターで実施しているが、支署が一般電話で災害を覚知した場合は、当該支署が要請を行っている。
	蘭越支署											
	ニセコ支署											
	真狩支署											
	留寿都支署											
	喜茂別支署											
	京極支署											
	組合管外											
	合計		42	7	22	8	7	8	4		98	

令和元年 ヘリコプター要請・活動状況調

区 分			災害発生消防署・支署							合計	備考
			倶知安	蘭越	二セコ	真狩	留寿都	喜茂別	京極		
救 急 統 計	ヘリ 要 請 医 療 機 関 合 計 (人)	倶知安厚生病院	11							11	倶知安町内医療機関は、倶知安厚生病院を除いた機関
		倶知安町内医療機関									
		蘭越町内医療機関									
		二セコ町内医療機関									
		真狩村内医療機関									
		留寿都村内医療機関									
		喜茂別町内医療機関									
		京極町内医療機関									
		要請医療機関合計	11							11	
	救 急 患 者 出 身 地 (人)	倶知安町	26		1					27	
		蘭越町		4						4	
		二セコ町	2		15					17	
		真狩村		1		7				8	
		留寿都村					1			1	
		喜茂別町	1				1	3		5	
		京極町							3	3	
		国内	11	2	4	1	3	5	1	27	
		国外	2		2		2			6	
		出身地合計	42	7	22	8	7	8	4	98	
	容 ヘリ 院 搬 送 に よ る 人 員 収 入 (人)	倶知安厚生病院	6		4	2	1	1		14	
		手稲溪仁会病院	22	5	14	4	4	3	3	55	
		札幌医大附属病院	4	2	1		1			8	
		市立札幌病院									
		北大附属病院				1				1	
		美唄労災病院									
		札幌市内病院	3			1		2		6	
		小樽市内病院	3		3				1	7	
		その他の病院等	1							1	
		搬送人員合計	39	7	22	8	6	6	4	92	
	処 置 場 所 (人)	災害現場									ドクターヘリ不搬送時も、処理を実施している場合がある。
		離着陸場	38	6	18	7	5	5	4	83	
		要請病院等									
		一次収容病院等									
		処置場所合計	38	6	18	7	5	5	4	83	
	着 平 時 均 間 現 (時分)	はまなす2号	2:30	0:58	0:55	1:14	0:44	0:20		0:55	救急出動を対象に要請から現着までの平均時間を算出
		ドクターヘリ	0:30	0:41	0:28	0:28	0:42	0:29	0:27	0:28	
救 助 統 計 (人)	救 助 人 員	山菜捜索	1					1		2	
		山岳救助	3	1	1	1				6	
		その他									
		救助人員合計	4	1	1	1		1		8	

備考

1 ヘリコプターの出動毎に計上する。(当組合要請分に限る。)

2 ヘリコプターの出動統計は、当組合の直接出動要請により、又は当組合を経由した出動要請により出動したものを記載する。